

(1)

会報

緑のまち

第18号 平成8年10月25日

発行 財団法人 日野市環境緑化協会

〒191 東京都日野市神明1-12-1 日野市役所内
電話 0425(85)1111 内線265~7



(平成7年度植物写真展応募作品より)

もう一枚、葉っぱをどうぞ。枯葉のじゅうたんは、フカフカとってもいい気持ち。明るい秋の日差しの中、日野中央公園のあちこちで子供達が遊んでいます。

11月も半ばを過ぎると、人であふれた公園も静かになり、やがて寒い冬がやってきます。市内の公園でゆく秋を楽しみましょう。

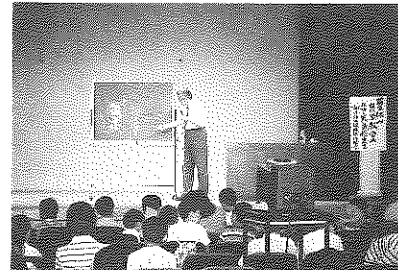
1995年度 事業報告・収支決算

1. 緑化推進に関する普及啓発事業

○ 春・秋の緑化月間事業を始めとし、緑の羽根募金運動、会報「緑のまち」の発行、作文の募集、昆虫教室の開催等を実施。



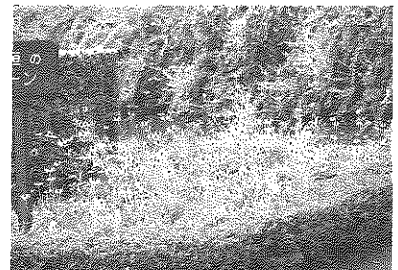
たくさんの募金ありがとうございました
(緑の羽根募金運動)



アリの足は何本? どこからでているの?
(昆虫教室)

3. 緑化推進に関する調査研究

○ 市内3か所にまいたワイルドフラワーを観察



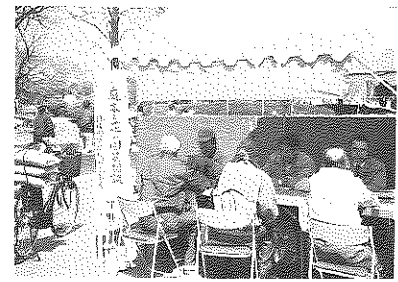
ネモフィラ、ルドベキアなど咲きました。
(緑化見本園内)

2. 緑化推進に関する事業活動

○ 入学・入園記念樹の植樹、公共施設等への花卉植付け、花とみどりの健康相談、花の里親子運動、炭焼き事業等を実施。



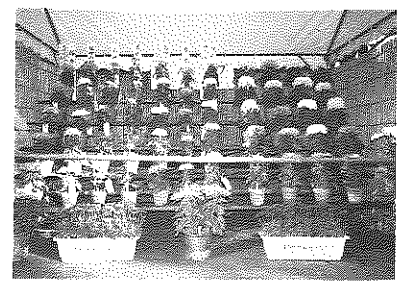
葉ボタンを植え付けると冬もすぐそこです。
(花卉植付け事業)



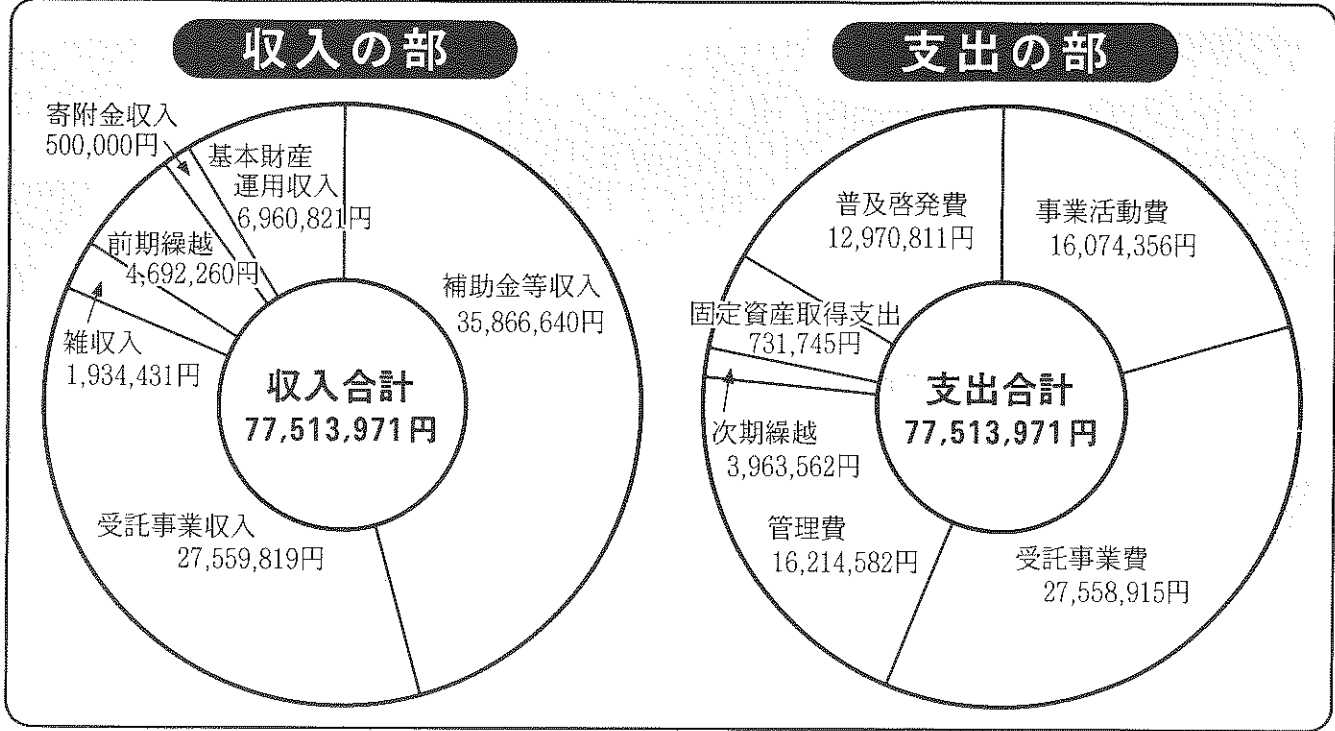
カキの剪定は? 菊の冬ごしは?
(花とみどりの健康相談)

4. 日野市からの受託事業

○ 菊花栽培事業、公園内花壇等の花卉植付け、公園清掃管理事業等を実施。



今年もりっぱな花が咲きました。
(菊花栽培事業)



秋空高く

みどりの推進委員 右田 実

十一月七日は、はや立冬ですが、この月は旧暦の十月で小春ともいい、晴天が多く、日中は暖かく天地清澄で、行楽に最高の季節です。
一塊の雲ありいよよ天高し

虚子
小春日、限りなく高い空の下、澄んだ大気を味わいながら静かな多摩丘陵の道を歩いてみませんか。
ススキの白い穂が風にそよぎ波打っているところがあるでしょう。かつて、武蔵野の象徴はススキでした。

武蔵野は月の入るべき嶺もなし、尾花が末にかかる白雲と古歌に詠まれた、目のとどくかぎりススキ原という情景を偲んでみましょう。暮れなずみ、尾花(ススキ)の穂が逆光に煌めく頃、彼方に白く月が昇ってくる風情は、今も私たちの心に生きています。お月見に、なくてはならぬススキです。

十月二十日は、旧暦の重陽で、菊の節句といわれます。日野市の花は菊で、十一月には市役所はじめ各地で丹精こ

めた菊花展が開かれます。

丘の道端には野菊が、ススキなどに交じって咲いているでしょう。野菊にもいろいろ種類がありますが、重陽を過ぎた頃見られる残菊は、紫色のノコンギクや白い花のリユウノウギクなどでしょう。

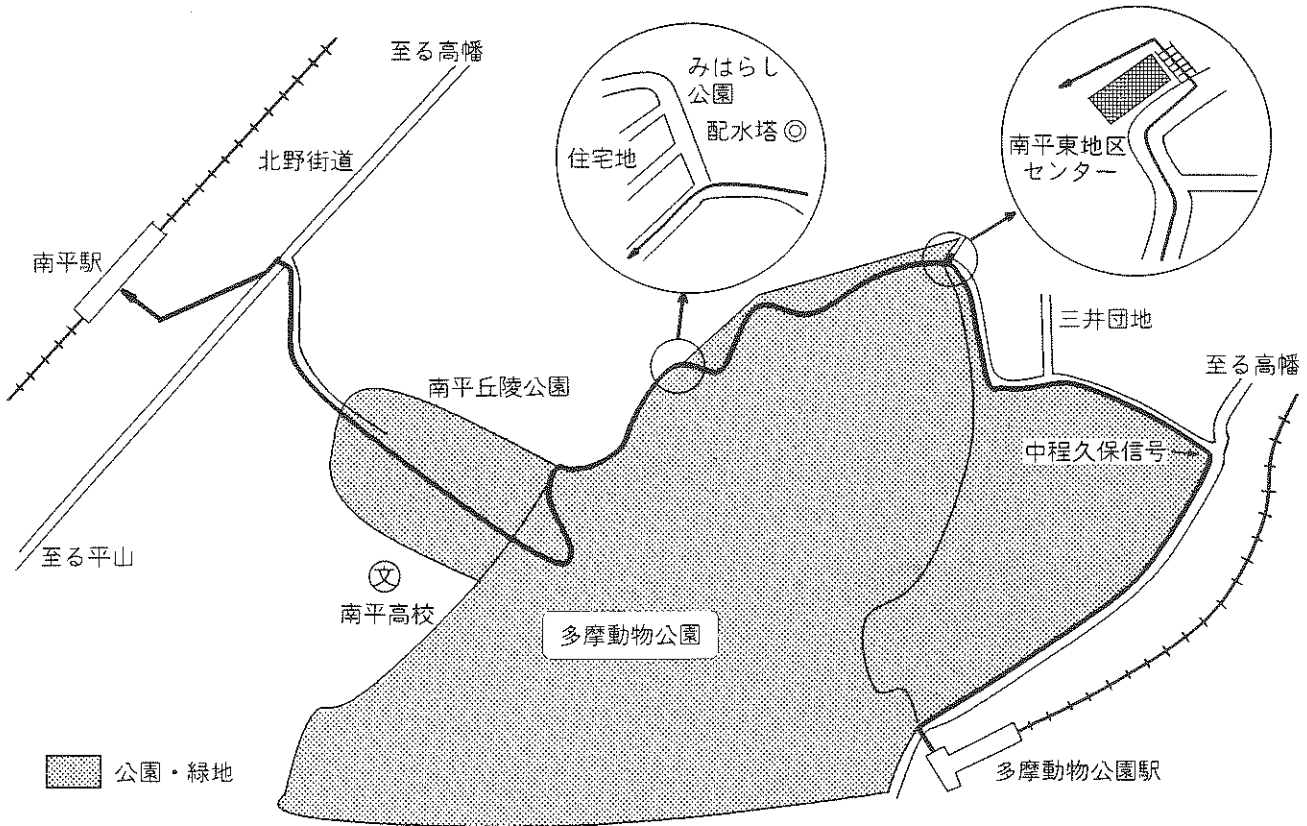
ノコンギクには長い冠毛があり、リユウノウギクは、葉の形が栽培菊のように切れ込み、竜胆に似た芳香があります。黄色の花と黒い縁色が目立つヤクシソウ、紅紫色の花を枝先につけたアザミなど、色とりどりの草花との出会いが楽しみです。雑木林に入ると真っ赤な実をつけたガマズミ、サルトリイバラ、ソルウメモドキや美しい紫色の実を沢山つけたムラサキシキブ、

赤く熟した袋が裂けて、つやのある黒い種子がのぞいたゴズイなどの木の実に、思わず足を止めることがあります。もう少しなくなりましたが、

紺青のリンドウが見つかれば今年の花暦の最後の花です。冬早き霜葉のなかに咲き出でて紫寒し竜胆の花 水穂

秋の散策おすすめコースⅡ

◎秋の草花を見ながら2時間位のコースです。



〈コース〉

多摩動物公園駅から高幡不動方面へ下る。中程久保の信号を左折し、いったん下ってから三井団地へ向かい上って行く。南平東地区センターの階段を上がり山道へ。動物園フェンス沿いに進んで行くと前が開け、右下にみはらし公園にある配水塔が見える。舗装道路に出たら、住宅地の端を通過して山道へ入る。南平丘陵公園を抜けて下って行き、北野街道を渡ると南平駅です。

ご参加ください。

～12月6日

くらしに花とうるおいを!

主催 日 野 市
(財)日野市環境緑化協会

園 芸 相 談

午前10時～午後3時 日野中央公園

- 11月の「花とみどりの健康相談」を行います。園芸に関するご相談はこの機会に。菊、花、植木の専門家がお待ちしております。

生 け 垣 講 習 会

11月15日(金) 午後1時30分～午後4時 緑化センター
(日野中央公園南側)

- 生け垣は、街の表情を和らげてくれるとともに、災害の際にも役立ちます。専門家が実技指導とともに、手入れ方法等について、わかりやすく説明いたします。
- 定 員 先着 30人
- 講 師 日野緑進会会員
- 申 込 み 電話で 公園緑政課 ☎85-1111 内線 361

みどりの写真展

11月21日(木)～12月6日(金)(土、日、祝日は除く)
午前8時30分～午後5時 市役所1階市民ホール

- 今回は、従来の写真展に加え、ご自分の家のみどりを紹介する写真展も行います。
- その1 テーマは「日野の四季」市内の緑や緑のある生活風景等です。
日野の自然がみせる四季折々の姿を展示します。
- その2 テーマは「わが家のみどり」です。
「わが家では、こんなにきれいに咲きました。」「ちょっと記念に1枚」など、身近なみどりの写真を展示します。
- 11月11日(月)まで作品を募集しています。出品については、別に掲載の記事をご覧ください。

地 域 緑 化 ・ 清 掃

11月24日(日) 午前9時～正午 公園、緑地等市内全域

- 自治会、老人クラブ、こども会等の皆様のご協力により、市内全域で一斉に清掃を行います。
- 当日はそれぞれのリーダーの指示に従ってください。参加者には球根(1世帯1袋)を差し上げます。

園 芸 講 習 会

12月5日(木) 午前10時～正午 午後2時～4時 中央公民館

- 「正月の寄せ植え」講習会を行います。
松竹梅でお正月を迎えませんか。この講習会では材料も用意しますので、あなたのセンスで、すばらしい鉢植えを作ってください。
- 定 員 午前 50人、午後 50人 (申込み多数の場合は抽選)
- 講 師 武井完雄氏
- 費 用 材料費 1,500円
- 申 込 み 11月11日(月) 必着
往復ハガキに住所、氏名、電話番号、午前・午後のどちらかを明記の上、〒191 日野市神明 1-12-1 日野市役所内 (財)日野市環境緑化協会へ

秋の緑化月間行事に

期間＝平成8年10月30日

テーマ：まちに緑と清流を！

菊花展

10月30日(水)～11月29日(金)

- ◆ポットマム、スプレー菊、大菊、懸崖のほか珍しい菊も展示します。菊の薫りいっぱいの会場へ、お誘い合わせの上、おでかけください。

配布苗菊花コンテスト

10月30日(水)～11月6日(水) 市民プラザ(市庁舎前)

- 市民一般の部、老人クラブの部、小学校の部とそれぞれ丹精込めた作品を展示します。市民の皆様に配布した菊苗のきれいに咲いた姿をご覧ください。

表彰式

11月6日(水)午後2時～ 市民プラザ(市庁舎前)

- 日野市長賞、協会理事長賞等36点を表彰します。

菊友会菊花展

10月30日(水)～11月6日(水) 市民プラザ(市庁舎前)

- 菊づくりのベテランによる盆養、達磨、福助、切り花等みごとな花をご覧ください。

古典菊、大菊の展示

10月30日(水)～11月29日(金) 市民ホール(市役所1階)

- 中菊の肥後菊、嵯峨菊、江戸菊等めずらしい菊を展示します。

家庭緑化の日

11月3日(祝日)

- 家庭にみどりを増やしましょう。今回配布のユリは、濃桃に赤斑の入ったアカプルコです。

球根の無料配布

午前10時～ (日野中央公園のみ午後1時からも配布)

- 小学生以上の方にユリ(アカプルコ)、フリージア、ムスカリのセットを先着順に配布します。
- 日野中央公園(午前10時から1,000袋、午後1時から700袋)
- 東京南農業協同組合七生支店(500袋) ○旭が丘中央公園(200袋)
- 市民の森スポーツ公園、平山地区センター、日野第八小学校、万願寺8号公園(各200袋)

苗木の無料配布

午前10時～ 緑化センター(日野中央公園南側)

- ベニバナドウダン、サザンカほか4種類の苗木を先着順で800本(1世帯1本)配布します。

即売会・風船の配布

午前10時～3時 日野中央公園

- 花卉生産組合、東京南農業協同組合による苗木、鉢花、園芸資料等の即売、市政図書室による図書の販売、また、幼児先着200人に無公害風船の配布(雨天中止)を行います。

巨樹に出会って

日野市立日野第八小学校

朝倉 瑛子

八月十一日、家族で奥多摩町の森林に行ってきました。そこには、いろいろな動物のはくせい(カモシカやテン)や日本全国の巨樹の資料などあり、また近くの山にやってくるシカを実際に双眼鏡で見られる所もありました。双眼鏡をのぞくと、山のはげた場所に一びきのシカがエサを食べていました。私は、東京でもシカが見られる所もあるんだなということと、なぜこんな一ヶ所だけ、はげた所があるんだらうと思いました。一階では、巨樹についてのビデオが上映されていたのではいりました。そのビデオに映っていた巨樹は、幹回り七メートル・樹高十六メートル・推定樹齢五百年という樹でした。全国の巨樹の中では、そういう樹はいっぱいあると思うけれど、私は、ふつうの木なら五百年も生きられないのに、なぜ枯れないのだろうと不思議に思いました。けれど、その疑問も次の場面と説明でわかりました。それは、この樹も一度かれかけたことがあるそうです。けれど地元の人達

が枯れさせないようにと一生懸命手をつくしたので生き返り、今の状態まで成長したということとです。私はこれを見て、この樹みたいに全国の樹もみんな守ってきたんだなと思いました。ふつうの木もこのような巨樹も少しずつ減っていついていけるけれど、こんなふうに樹を枯れさせないようには守っている人達もいる、と私はこのビデオを見て初めてわかりました。帰り道、私達はそこの近くにある都内最大の『倉沢の大ヒノキ』を見に行きました。登り道はきつく三十分くらいかかりました。ヒノキの所についた時、私はその名のとおりに本当に大きなヒノキだと思いました。木の幹に持ってきた聴診器をあてるとかすかに、『ゴォォォ』と聞こえました。木の根元には小さなほこらがありました。

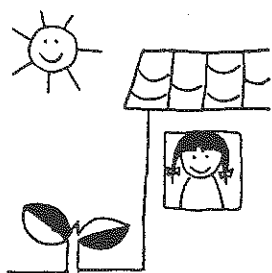
私の家の緑

日野市立滝合小学校

佐々木 優子

私は家で、おじぎ草と、チューリップを育てています。おじぎ草を初めて見たのは、小学二年のころでした。小学四年のお姉ちゃんが、学校でもらってきて、大切に育てているのを見て、私も四年生になったらかれないように大事に育ててみようと思って、おじぎ草が好きになって、四年生になるのを楽しみにしていました。

そして、私が小学校四年生になって、夏休み前、おじぎ



草をもらいました。すぐくうれしくて、かれないように、先生に教えてもらった、ペトポトルに一日水をいれておいて水をあげるやり方で、毎日あげました。大きさが大きくなっていくのを見て、すぐくうれしかったです。

私が咲くか心配でしたが、つぼみができてきて、花がさいた時、ちゃんと咲いてくれてうれしかったです。花は、真っ赤な色で、とてもきれいでした。



日野市の遺跡を守った緑

日野市立程久保小学校

佐藤 かおり

この間、「ふるさと博物館」で縄文や古墳時代の遺跡の発掘体験教室に参加しました。まず博物館の先生が「この七ツ塚遺跡には旧石器

私達から

の提案

まだ緑や自然のことはほとんどわからないけれど、私達もそんなふうに自然を守るために何ができるか少し考えてみたいと思います。

市内の小学校6年生を対象に、緑に関する作文を募集しましたところ、591編の応募がありました。この中から10編を選考委員の先生方に選んでいただきました。今回は、5編を掲載し、残り5編は次回の会報で紹介いたします。

時代と縄文時代、古墳時代の遺跡が発見されているんだよ。」と教えてくれました。

一日どろどろになって私は、石器の先の部分と縄文土器のかけらを見つけました。六千年前の物だと聞いて、びっくりしました。

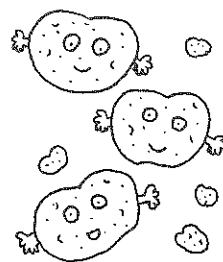
遺跡の回りは、ひろびろとした田畑が広がりにあふれています。日野にはこのような古代の遺跡が、たくさん発見されます。

これは日野の人々が、緑を大切にしているからだと思います。緑を大切にすることが、古代の遺跡を守る事にもつながるのではないのでしょうか。去年も浅川の河川じきで、いろいろな貝の化石を、たくさん採集しました。

先生が「昔、ここは海だったんだよ。」と教えてくれました。

私は、とても不思議な感じがしました。地球は、生きていくんだなあと思いました。この自然を、守っていかねければなりません。一人一人がふるさとを大事にすれば、地球も緑が増え、生き続けることができると思います。

ふるさとを知るためにも、緑を大切にしながら日野の歴史を、少しづつ学んで行きたいと思いました。



身近な自然から学んだこと

日野市立日野第八小学校

今村 雅和

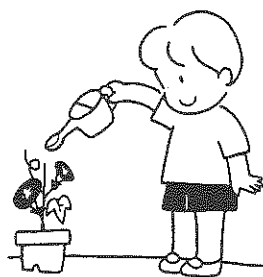
僕の住んでいる日野市は、まだ、東京の中では自然が多い地域です。僕の家のそばにも、畑や、田んぼがあります。また、近くのも摩川の土手には、春には、タンポポ、ホトケノザなどいろいろな花が咲きます。秋には、ススキが白いほをたなびかせています。僕は、そんな土手を通って学校へ行くのが好きです。

ところで、僕は、四年生のとき、家でジャガイモを育てたことがあります。家にあったジャガイモから芽が出てきたので、土の中に植えてみたら、育つかと思いい、大きな鉢に植えてみました。だんだん育って行く様子を観察して見ました。葉がたくさん生えてくると、日光が、どの葉にもいきわたるように、交互に重

ならないように生えてきていました。僕は、自然のアンテナだと感じました。さらに、茎もただ丸いのではなく、四隅に太い筋ができ、茎を強く、じょうぶにしていることがわかりました。しばらくすると、うす紫の花が咲きました。畑などで以前遠くから見ただことはあるが、初めて間近で見ると、とてもきれいでした。しかし、きれいな花が咲いても、種が出きないのが不思議に思いました。秋になり、土の中にジャガイモができていくのが、とても楽しみでした。収穫したときに、大きいジャガイモが三個と、小さいジャガイモが出ていて、とてもうれしかったです。自分で育ててみると、今まで知らなかった、いろいろなことを知ることができました。一個のジャガイモから、いろいろなことを知ることができ、自然の素晴らしさ、不思議さを実感しました。

今、日野市の自然は、住宅地が増え、少なくなっています。すが、それは、僕たちの生活を豊かにするためだと思えます。けれど、僕たちの生活を豊かにしつつ、自然を守ってゆき、少しずつでも緑を増やしていけるとよいと思えます。

私が初めて育てた花は、あさがおで、こんな小さな種で芽が出るのかなあと、思ったけれどちゃんと芽ができました。毎日水をやりました。何週間かするとむらさきやピンク色の花がさきました。そして、おばさんが、「枯れてしぼんでいるのは、取った方がいいよ。」と、言ったので、ハサミでき



三号棟の花壇

日野市立潤徳小学校

目黒 由記

三号棟の花壇は、お花の好きなおじさんやおばさんがいつも手入れをしているので、とてもきれいに育っています。おじさんとおばさんは、毎日花壇に水をやったり、雑草を取ったりしています。おじさんは、野菜を育てていつも分けてくれます。おばさんは、お花をたくさん育てていて他の花壇もきれいにしてくれま

す。

私が初めて育てた花は、あさがおで、こんな小さな種で芽が出るのかなあと、思ったけれどちゃんと芽ができました。毎日水をやりました。何週間かするとむらさきやピンク色の花がさきました。そして、おばさんが、「枯れてしぼんでいるのは、取った方がいいよ。」と、言ったので、ハサミでき

りました。うちの花壇には、あさがおの他にもたくさんのお花を育てています。ひまわり・マリーゴールド・おしろい花を育てています。中には、ラベンダーを植えたのに咲かなかったり、グラジオラスの球根を十個くらい植えたのに一つしか花が咲きませんでした。けれど、ひまわり・マリーゴールド・おしろい花は、みごとに全部咲きました。ひまわりは、どうしても太陽の方に向いてしまうので、ペランダから見る事ができません。マリーゴールドは下にあるので上から見る事ができ、おしろい花も上から見る事ができます。

三号棟の花壇は、季節ごとに花が変わっているいろいろな種類の物が見られ、楽しむことができます。けれどもこんど駐車場ができることになって、花壇がたくさんつぶされることになりました。だからお花が育てられなくなってしまう人が多くなってしまうと思います。逆に駐車場がなくて困っている人もたくさんいるので便利になると思いますが、そのために緑がどんどん減っていくのは、やっぱりさびしいです。だから私は、今残っている花壇で、緑をたくさん育てていきたいと思えます。

私が初めて育てた花は、あさがおで、こんな小さな種で芽が出るのかなあと、思ったけれどちゃんと芽ができました。毎日水をやりました。何週間かするとむらさきやピンク色の花がさきました。そして、おばさんが、「枯れてしぼんでいるのは、取った方がいいよ。」と、言ったので、ハサミでき

みどりの写真募集中

秋の緑化月間中に開催する「みどりの写真展」の作品を募集しています。

◎その1

▽テーマ「日野の四季」

市内の緑や緑のある生活風景など

▽サイズ「カラブプリント4ツ切り」

▽規定「①作品は未発表のもので一人三点まで(単写真)②作品の裏面に題名、撮影年月日・場所、住所、氏名、電話番号を記入した応募票を添付してください。」

▽表彰「11月24日(日)に理事長賞ほか数点を表彰します。」

▽応募方法「どちらも11月11日(月)までに(財)日野市環境緑化協会(T191 日野市神明1の12の1 日野市役所内)へ持参か郵送※応募者には粗品を進呈します。」

▽問合せ先「(財)日野市環境緑化協会 ☎日野市役所 内線265

◎その2

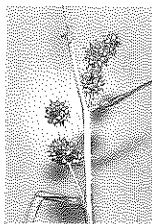
▽テーマ「わが家のみどり」

日頃かわいがっている草花や丹精込めた庭木、垣根などを撮った写真はありますか。わが家のみどりの写真にお便りか、ちよっとした説明をそえてください。※前号で募集した「我が家の緑自慢」は「わが家のみどり」に名称を変更させていただきます。

▽サイズ「サービ判以上

街角だより

何でしょう?



ルルルーと協会の電話が鳴りました。植物の名前のお問い合わせです。「トゲトゲシ

ていてまるいんです。緑のだんごを突き刺したようです。」とのこと。

さて何でしょう。地元ではカワウソと呼ばれています。用水の流れの中では長い葉っぱが帯のよう。水の少ないところでは写真のように栗のイガのような果実を付けます。名前は「ミクリ」。日野市でも少なくなりました。

◆新役員・評議員紹介

(任期「平成8年4月〜平成10年3月」)

〈順不同〉

〈理事〉

中村 敏夫 (財)森林文化協会員

中川 英子 (日野市緑化推進委員)

橋本 栄萬 (元市職員〈部長職〉)

矢島 稔 (財)東京動物園協会常任理事

窪田 喜 (八王子合同法律事務所)

小寺 一郎 (高尾電鉄KK相談役)

片岡 尤二 (日野の自然を守る会)

高橋 英昭 (日野の自然を守る会)

黒田 桂子 (日野市環境緑化市民会議)

松田 雄孝 (日本女子大学講師・都市環境)

友野 豊三郎 (日野市建設部長)

※河内 久男 (日野市都市整備部長)

〈監事〉 保 (日野市明るい社会をつくる会)

真野 和義 (日野市環境緑化市民会議)

〈評議員〉

小川 友一 (日野市議会議建設委員会)

江口 和雄 (日野市議会議建設委員会)

佐藤 洋二 (日野市議会議建設委員会)

馬場 繁夫 (日野市議会議建設委員会)

一ノ瀬 隆 (日野市議会議建設委員会)

竹ノ上 武俊 (日野市議会議建設委員会)

旗野 行雄 (日野市議会議建設委員会)

奥住 芳雄 (日野市農業団体連合会)

増賀 従男 (日野市小中学校長会)

杉山 寅三郎 (日野市老人クラブ連合会)

海老名 忠美 (財)日野青年会議所

熊沢 政明 (日野市環境緑化市民会議)

西村 セキエ (日野市環境緑化市民会議)

清水 新一郎 (日野市環境緑化市民会議)

佐藤 才市 (日野市市民自治学園)

曾根 フジ子 (日野市市民自治学園)

日比野 亨 (株)東芝

近藤 攻 (コニカ株)

間宮 修 (富士電機株)

※松山 宏 (日野自動車工業株)

※印は、5月に変更後の理事・評議員です。

公園清掃グループ募集

近くの公園を清掃しませんか。皆様が公園を気持ち良く利用できるよう、清掃グループを募集します。すでに清掃している公園もありますので、あらかじめ協会までお問合わせください。

▽開始時期「来年4月から」

▽内容「自治会、老人クラブ、近所の方4〜5人等グループで公園清掃(月2回)と除草(年2回) 若干の謝礼を差し上げます。」

▽申込み「11月12日(火)まで」

▽問合せ先「協会事務局 ☎85-1111 内線265

「緑の募金」結果のお知らせ

「緑の募金」として新たにスタートしたこの運動は、多くの方々のご尽力により、多大な成果を上げることができました。これも自治会、老人クラブ、各事業所等の皆様の緑化に対する深いご理解とご協力によるものです。厚くお礼申し上げます。

▽募金総額 296万8千943円

▽内訳

自治会	114万6千506円
老人クラブ	23万143円
公立学校	4万4千273円
私立幼稚園・保育園	4万6千円
団体・事業所	97万1千630円
一般・街頭募金	38万829円
市役所機関	14万8千864円

編集のあとに

家庭緑化の日に配布するユリは、アカブルコです。前年度配布のカサブランカとはまた違った美しさです。初夏をお楽しみ。